

## 特集：持続可能な社会の実現に向けて

# 5 新興国のニーズに合った製品を開発

成長著しい新興国では、工場やオフィスビルなどの新規建設も多く、電力需要は急速に拡大しています。新しい発電所の建設など、電力の安定供給を図る一方で、使用する側の省エネやCO<sub>2</sub>排出削減も課題となっています。

富士電機は、世界中のお客様に満足いただける製品をつくるため、地設（現地設計）・地産・地消を進め、省エネに貢献できる製品により、エネルギー課題の解決に取り組んでいきます。



### 事例紹介

シンガポール・空調システム設計会社

## 電力需要が急増するアジアの省エネに大きく貢献

### 空調専用インバータ「FRENIC-HVAC」を開発

インバータは、空調システム、ポンプ、エレベータ、クレーン、コンベア、工作機械などさまざまな用途に使われており、富士電機は、世界トップレベルの技術をもとに豊富な製品をラインアップし、世界中で販売しています。

なかでも空調システムは、ビルやホテル、病院、学校、ショッピングセンターといった人々が生活する場所においてなくてはならないものとなっており、新興国を中心にマーケットが広がっています。空調システムに使われるポンプやファンを動かす

モータをインバータでコントロールすることで大きな省エネ効果が得られるため、世界のインバータ市場において、空調システム用途は最も大きな市場となっており、富士電機がアジアの空調市場をターゲットに専用機種として開発した製品は、2012年3月の発売以来、アジアを中心に広く使われ始めています。



富士インバータ  
FRENIC-HVAC

Voice

### お客様の声



Air System Technology (s) Pte. Ltd.  
Project Manager  
Mr. Don Yeo

以前から富士電機の名前は聞いていましたが、製品を使うのは今回が初めてでした。近年のビル用空調システムではインバータによる省エネ制御を取り入れることが一般的ですが、防水・防塵構造やビル監視システムと通信するための専用プロトコルのほか、ノイズフィルターやリアクトルなど、空調用に使うためには独特の機能や回路が必要です。富士電機のFRENIC-HVACにはこれらの機能がすべて包括されていることを高く評価し、私たちの威信をかけたプロジェクトに採用しました。

## 市場のニーズを徹底的に調査

今回開発したFRENIC-HVACは、アジアの空調システム用途にターゲットを絞り、ニーズを徹底的に調査して開発した製品です。例えば、日本のように盤(箱体)に収納する設置方法ではなく、場所を選ばず簡単に取り付けたいというニーズに応えるため、日本メーカーで初めて壁取り付け可能なスリムタイプとしました。また、ノイズフィルタなど空調用に必要な機能を一体構造にまとめ、防塵・防水構造により屋外でも取り付けられるようにしました。さらに、操作パネルはアジア各国を含む19カ国語に対応し、低価格化のニーズには、海外の工場で生産し、部品の約8割を海外で調達することで応えています。



富士電機アジアパシフィック社の社員が現地ニーズを元に仕様を徹底的に討論

こうして、「空調システムの構成をよりシンプルにする」ことに成功したFRENIC-HVACは、本来の強みである品質や性能の高さもあり、現在、アジアを中心に、空調システムを構築するお客様に大変喜ばれています。

FRENIC-HVACは関係部署が一体となって開発したグローバル対応機種で、今後、ラインアップの拡充を図って行きます。



オフィスビルの屋上に設置されている空調システムの室外機

## Voice 社員の声



富士電機アジアパシフィック社(シンガポール)  
営業担当

Samson Lim (写真右)

アジアの空調向けに新しいインバータを投入するにあたり、アジアのお客様が求めている仕様や価格を私たちが理解し、判断することが必要でした。FRENIC-HVACはアジアのニーズを十分に織り込んでいるため、お客様に自信を持ってお勧めでき、従来接点のなかったお客様へのアプローチも増えています。これからも大きなアジア市場で富士電機の存在感を高めていきます。